



株式会社 真興産業

〈本 社〉

〒850-0055

長崎市中町4-28・中町サンビル1F

TEL. 095-824-6342(代)

FAX. 095-824-6798・824-6401

〈枕島工場〉

〒853-2482

長崎県五島市本窯町647番地

TEL. 0959-78-2543・78-2546

FAX. 0959-78-2446



For
Foundation
&
Amenity

株式会社
真興産業

URL <http://www.shinko-industry.co.jp>

石と自然との共生を。昭和46年の会社設立以来、石ひとすじ…、石と向き合ってまいりました。振り返れば、終戦後のまだまだ厳しい混乱の中で、戦災の復興を目指すべく、私どもは長崎の復興の基盤となる港湾建設に加わり、小さいながらも採石業を営みはじめました。日本経済のめざましい発展とともに、技術も大きく向上し、採石業界も機械化が進み、より安全で合理的な作業ができるようになりました。私どもに大切なのは、街づくりのために自然からいただく石の重要性をよく理解し、自然に対して畏敬の念を忘れてはならないということです。真興産業は早くから、その観点に着眼して、環境保全に力を入れながら作業を進めています。私どもはこれからも、「石」を通して、どうすれば皆さまのお役に立ち、豊かな未来を築くことができるか…。常に初心に還り、自問自答しながら最善をつくしてまいります。

代表取締役社長

中本 明人



未来へ

礎

いしずえ

「石、それは地球の産物、太古からの自然の恵み。何億年もの昔の地球の歴史を語り継ぎ、私たちが暮らす、この地球の礎を担っています。」

この悠久とした自然の声に、しっかりと耳を傾けながら、大地と大海原への感謝の気持を未来へ語りたい。人が自然とともに、よりこころ豊かに生きていくために…。
自然との共生、そのために今、何ができるかを、真興産業は常に考えています。

社訓

- 一、青春とは人生のある期間でなく心の持ちかたを言う
- 二、些細なことや簡単なことにも必ず学ぶべきことがある
- 三、反省しない人間には人も注意してくれなくなる
- 四、過ちは誰にもあるが反省するところに向上がある



堅い意志で、柔軟な発想。環境への明確なかかわりは、真興産業の次代への約束です。

SHINKOの視点。

街の基盤は熱くたくましいところで支えている。



長崎港の新しいシンボル、女神大橋。

その優美な斜張橋は全長1,289m。
海面からの高さは65mで日本一を誇っています。
その橋を支える「橋桁」。そのまた橋桁を支える
「基礎石」の石材の提供と、加工・施工を担っているのが、
私たち「真興産業」の技術です。
優れた品質と、高い技術やノウハウは、
長崎県をたくましく支える
まさしく「縁の下の力持ち」として、
ふるさとの豊かな未来づくりの一翼を担っています。

全長約1kmの切羽。^{きり}^は

圧倒的スケールで、高品質「柵島石」の舞台が広がります。

最新鋭の設備と技術を整え、天然の資源を有効活用します。効率的な採掘方法で、最高品質の自然石を長期的に、安定的に供給できるシステムを確立しています。大量のご注文に迅速にお応えします。

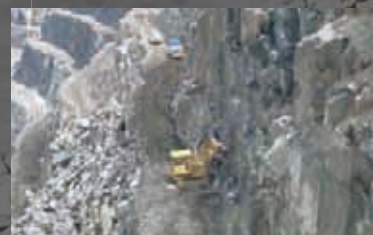


ヤマ
切羽が語る、
真興魂が宿る。

真興産業の採石場は、五島列島・福江島の北東16kmの海上に位置する柵島。初代社長が、自身の目と足で県内をくまなく探訪して、たどりついた感動のヤマ。良質岩を産する全長1kmにも及ぶ切羽は、圧倒的スケールです。



切羽での作業①



切羽での作業②



発破実施前



発破直後の作業



プラント①



プラント②



プラント③

技術力と創造力。

最新の技術と設備、徹底した品質管理のもとで。

日々の研鑽の中で、誕生する新しい技術。そして最新の設備が効率化を実現しました。時代を超える信頼の品質、「枕島石」を港湾・護岸工事などさまざまな分野で、お客さまのニーズに合わせて製造、出荷、施工までトータルにプロデュースしています。



小割作業



積込作業



発破用穴開け作業



大型クローラドリル



大型ダンプトラック



大型ホイールローダ



船積作業



安全と工程を管理する制御盤(コントロール室)

安全は「技術」「品質」「誇り」。
安全が、未来への自信と夢を
あたえてくれる。

新しい技術と、最新の設備・機械の充実。
経験豊富な現場監督とスタッフ。一人一人が
プロ意識のもと、より高い安全性と効率化
をめざしています。
環境に配慮し、最新の技術を生かした採取
方法で、ダイナミックかつ繊細に自然の山と
日々向かい合っています。そこに、新しい明
日への技術が生まれているのです。



プラントのコンベアから山積みされる良質の規格石

自然の再生 そして共生。



現場周辺環境を保全するための工夫

採石場といえば、むき出しになった山肌を想像しがちですが、私たちは、この山肌をまた自然にもどす努力も決して怠ってはおられません。採石現場の樹々は、工事にかかる前に別の場所に移植します。現場が一段落したら元の場所に戻してやるためです。もちろん、植林も忘れません。島の緑を再生し、美しいままの自然環境を未来へ残していかなければ、と考えています。真興産業では、採石場跡の視察や点検などを定期的に続けています。



福田採石場跡の緑化



採石場跡の視察



〈福田霊園〉

福田採石場跡を再利用したことで、業界の内外で注目を浴び、地元で話題になった霊園です。長崎駅から来るまで約15分の立地と、美しいロケーションが魅力です。充実した設備と安心の管理システムとなっています。



緑の再生と地域社会への還元と貢献

樫島に生活する人々とのおつきあいを大切に、地元のみなさまとの話し合いを重ね、地域活性につながるいろいろな方法を模索しています。そして、採石業への理解に感謝をこめて島の発展に貢献したいと考えています。昭和57年9月、島の本郷地区の港に「樫島神社」を建立し、島の繁栄を祈念しました。また、平成12年6月には、樫島工場を見下ろす、西側の丘に、安全祈願の観音像を建立。島の人々の豊かな暮らしと安全な毎日を見つめています。



樫島工場周辺で見られる群生の花々

独自の技術と設備で、自然環境に配慮。

環境にやさしい循環式設備
高速洗石システム

全国でも有数の当社の洗石技術は、強力な放水で石に付着した汚れを除去し、製品の品質をより高めています。また、捨石投入時の汚濁を防止して、地球環境に優しい独自の取り組みを展開しています。



捨石洗浄設備（循環式）排水経路詳細



① 大型洗浄ゲート
捨石運搬用大型ダンプトラックを、ストレス無しに受け入れ洗浄が出来ます。ゲートの大きさはH6.0×W9.0×D5.0mと将来を見越してワンランク上のサイズに合わせた設計。約20㎡の捨石を僅か数分で完全洗浄。毎分5.0㎡×2基の強力洗浄、ECO洗浄にも対応済です。



② 排水経路(グレーチング)
強固な特注の大型グレーチングで洗浄後の濁水を一切外に漏らすことなく確実に受け止めます。高強度コンクリートで打設した丈夫な側溝と一体化し、必要適切な勾配で次の工程の沈殿槽に排水を適切にスムーズに送り込む構造になっています。



③ 凝集剤散布システム
完全密閉されたブルーのタンクに工業用凝集剤を蓄え、洗浄後の濁水をセンサーで感知して必要量に応じて適切添加混合されます。(凝集剤とは、濁り成分に薬剤が反応して付着し水と分離し、比重が高い分沈降し沈殿槽底部に堆積させる働きをします。)



④ 分離沈殿槽
流れ込んだ捨石洗浄後の濁水を、凝集剤の効果も保ちながら泥部と水を分離させていきます。澄ました水は速やかに洗浄用水溜池に戻ります。沈殿槽底部に溜まった汚泥部は定期的に管理者により確認を行い、必要に応じて沈殿槽内を点検清掃を行います。



⑤ 洗浄用水貯水池
恒常的に水を蓄え、外部からの汚泥の進入を防ぐ為に貯水池際に築堤して徹底的に濁りの要因を取り除きます。そして再び澄ました水は、大型2台の加圧ポンプにより大型洗浄ゲートに送られ強力洗浄を行います。循環式の洗浄方法はecoなシステムです。

洗浄水循環経路



採石を「洗浄」する その理由とは？

「環境」に付いて考えたとき、「洗浄」という問題を無視することはできません。私たち、真興産業は、「洗う」という作業工程をかなり以前から考えていました。

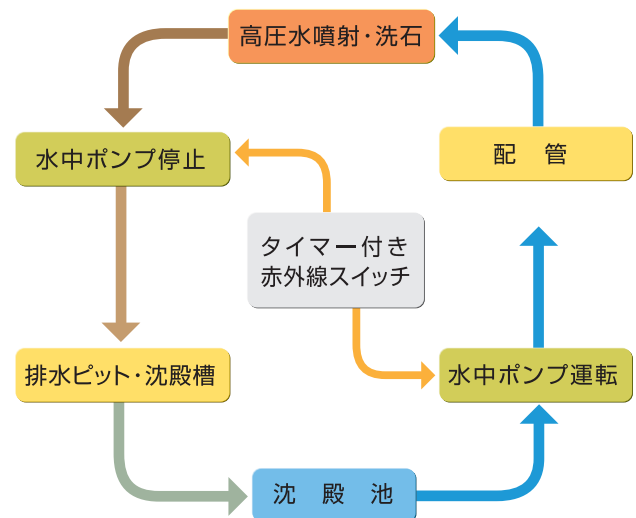
「自然から産出した製品である捨石をさらに洗う必要があるのだろうか…」と、自問自答を繰り返してきましたが、意外にも答えは身近にありました。近くの漁師さんが言った一言、それは「綺麗な石には、藻がよく付くんですよ」でした。

私たちは私たちにできることで、自然を守りたいと切に考えています。「カーボンニュートラル」に、より近づけたとき、目の前の海に辺り一面に「藻」が生い茂っていることでしょうか。「藻が付く綺麗な捨石」は、豊かな魚礁となって魚たちの住処となる日を願って、シンプルですが、壮大な目標に向かって歩み続けています。

捨石運搬用大型ダンプに積んだまま、直接洗浄できます。



〈フローシート〉



と き 時代を超える信頼の品質。

長崎県・五島列島

杣 島 石

五島列島・福江島の北東16km(海上タクシーで約20分)の海上に位置する杣島は、海岸線までヤマが迫っており、運搬船の出入りに便利な入江に棧橋を2基有し、スピーディーな積込作業を可能にしています。この島で、産する岩石は稀にみる良質岩として注目されています。その特長は、たいへん比重が重く堅い岩質であるということ。護岸工事をはじめ、築堤など強固な地盤づくりに広く利用されています。その品質管理のために、真興産業はたゆまぬ企業努力を続けながら、公的機関における定期的な試験検査を実施しています。



	岩石の種類	吸水率(%)	見掛比重(g/cm ³)
杣 島 石	安 山 岩	0.324	2.654
規格 JIS	硬 岩	5.0未満	約2.7~2.5
	準硬岩	5.0以上、15.0未満	約2.5~2.0
	軟 岩	15.0以上	約2.0未満

調査／(財)長崎県建設技術研究センター(平成20年3月)

豊かな海づくりに貢献します。

環境にやさしい魚礁事業

自然石魚礁

環境にやさしい漁場造りにも「石」の優れた力を発揮しています。先人たちの経験と知恵を結集し、築磯といわれる特色ある人工の魚礁事業として今や、公共事業に取り上げられるようになりました。その素材としては、コンクリート、FRP、鋼材、タイヤなど多種にわたって開発されましたが、現在、石材が最も自然にやさしい素材であると、広く認識されています。石材はまず、大量供給が可能で安価なうえ、採石場から現場までの運搬が容易なので地元調達がスムーズで、経済的にもたいへん優れているという点があげられます。大きな石材で形成されたすき間での、アワビ、サザエ、イセエビ、ナマコなどの集団生育や、マダイ、ヒラメといった底生魚類の増殖場として、さらにメバル、カサゴ、クロダイなどに対しても高い設置効果が確認されています。



梶島石 施工例

「梶島石」は防波堤、護岸など基礎固め用の被覆石としての活用をはじめ、優れた石材として各地で幅広い用途で珍重されています。港湾構築物の基礎等に使用する規格石は、大きい物では1tを超える規格もあり、弊社では30～50tの大型ダンプで運搬船に積み込み、各現場へ直接搬送しています。その機動力とともに出荷量は1日当り最大積み出し量6000m³を誇っています。お陰さまで長崎県内外でビッグプロジェクトに携わるなど、多くのお客様から厚い信頼をいただきながら、大きな実績を重ねています。



長崎市・尾上地区



長崎市・小江港



長崎港・水辺の森公園



諫早市・久山港



諫早市・久山港



長崎市・神の島



五島市・福江港



長崎市・三重地区新漁港



長崎市・三重地区新漁港

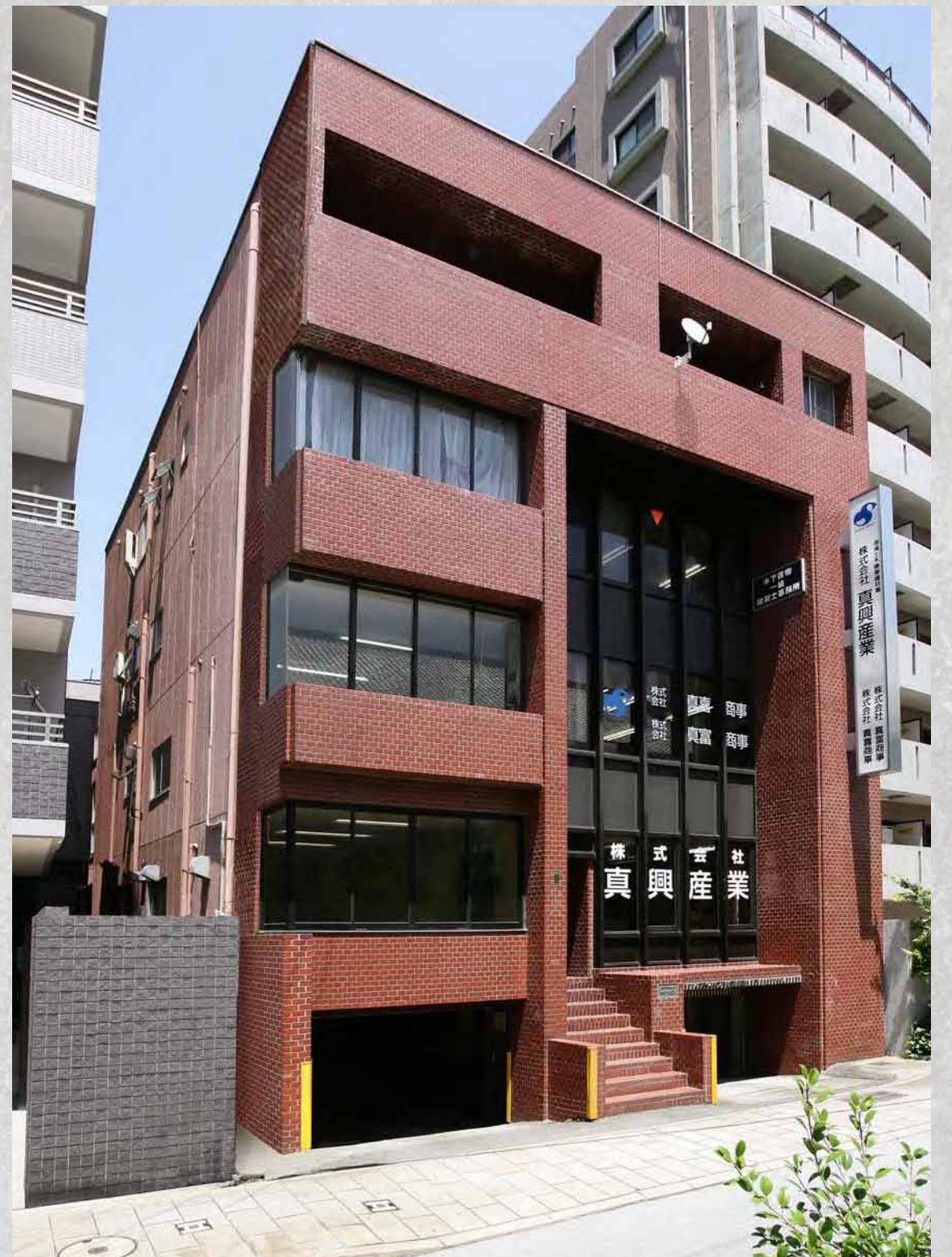


会社概要

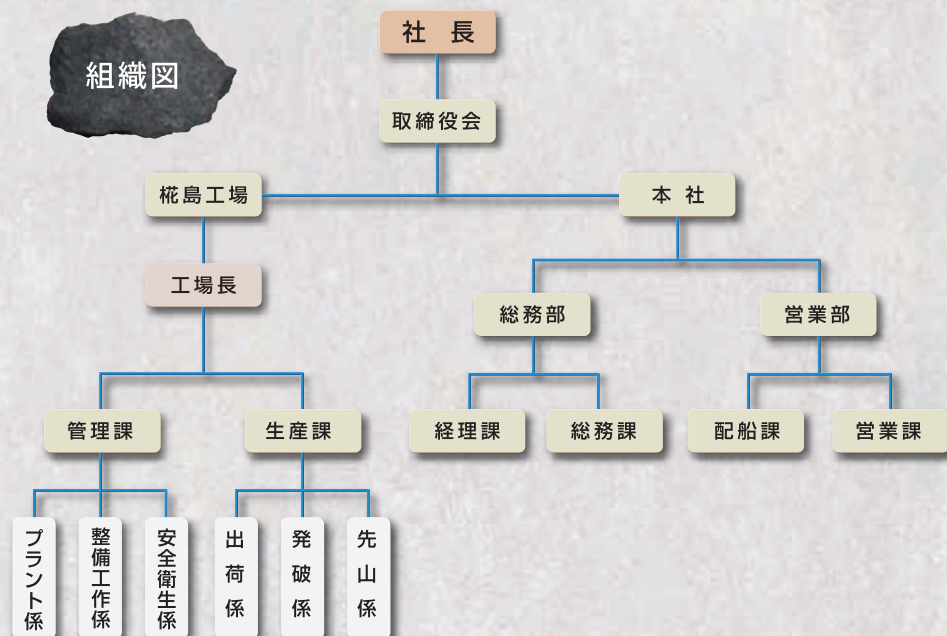
■社名	株式会社 真興産業
■代表取締役社長	中本 明人
■相談役	中本 喜八
■事業所	本社／〒850-0055 長崎市中町4番28号 TEL.095-824-6342 FAX.095-824-6798 梶島工場／〒853-2482 長崎県五島市本郷町647番地 TEL.0959-78-2543 FAX.0959-78-2446
■設立	昭和46年12月
■資本金	3,050万円（グループ総資本金）
■売上高	10億（グループ総売上高）
■従業員数	26名
■事業内容	採石業・土木工事
■販売商品	港湾土木用捨石・コンクリート用及び道路用砕石
■採石業登録	昭和47年2月10日 長崎県採石第319号
■建設業許可	長崎県知事許可（般18）第2494号
■加入団体	日本砕石協会・長崎県採石協会・長崎県採石業協同組合 長崎優良申告法人会・長崎県火災保安協会
■関連会社	株式会社 真喜商事・株式会社 真富商事
■取引銀行	親和銀行・十八銀行・長崎銀行・山口銀行・東京三菱UFJ銀行
■主な取引先	長崎県採石業協同組合・若築建設・五洋建設・東亜建設・ 東洋建設・西海建設・三基・上滝・大石建設・坂本組

会社沿革

- 昭和46年12月 長崎市新戸町にて中本喜八が有限会社真興産業設立
採石業及び土木工事業開始
- 昭和47年5月 長崎市福田本町で福田採石工場開設
護岸用捨石の生産販売開始
- 昭和56年5月 五島市梶島で梶島採石工場開設
- 昭和56年11月 株式会社に組織変更
- 昭和58年9月 関連会社の株式会社 真喜商事設立
- 昭和62年12月 関連会社の株式会社 真富商事設立
- 平成3年4月 代表取締役社長に中本明人就任
県外広域に販路を拡大する



福江港から梶島工場の海上を結ぶ、
当社の高速艇「しんよう」。



快適な明日と未来の街づくりを支えます。
真興産業グループ

株式会社 真興産業 ■内容：港湾土木建築資材の製造・販売
〒850-0055 長崎市中町4-28・中町サンビル1F TEL.095-824-6342(代)

株式会社 真喜商事 ■内容：建築用資材の販売
〒850-0055 長崎市中町4-28・中町サンビル2F

株式会社 真富商事 ■内容：建築及び建設用資材の販売
〒850-0055 長崎市中町4-28・中町サンビル2F